

呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第13回 教育セミナー

～ 胸部X線写真, HRCT読影の基礎から展開へ ～



開催形式 A) 会場講義 会 期: 2024年8月17日(土) 9:55~17:20
会 場: 家の光会館 7F コンベンションホール(飯田橋レインボービルの隣のビル) / 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地
定 員: 40名(予定) ※(A)にご参加頂いた先生方は、(B)も聴講頂けます。
B) Web配信講義 配信期間: 2024年9月1日(日)~9月17日(火) ※(B)は(A)を編集した動画講義のストリーミング配信です。
定 員: 210名(予定)

受講料: 15,000円(税込、(A)(B)共に同じ、(A)(B)の何れかをご選択ください。 含: 講義用テキスト[モノクロ版])
対象医: 若手医師(研修医を含む)、他 診療科/呼吸器内科、総合診療科、放射線科、内科、他。
主 催: 呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) URL: <http://kogyuukigazou.kenkyuukai.jp> E-mail: kogyuukigazougayomerukai@medical-ap.jp
後 援(申請中): 日本呼吸器学会 関東支部会

※1)本講義用テキストは、製作に約3週間必要であること等、ご講義時のスライドと若干相違が生じることがございます。
※2)本講義の録画、録音等は、不可とさせていただきます。 ※3)(1)(2)に関し、ご理解とご了承を頂きます様お願い申し上げます。(文責:土田)

【趣旨】胸部単純 X 線検査は、情報量が多く比較的簡便で低被ばく・低コストの検査であり日常診療において最も汎用されている。近年は AI 技術を利用した単純 X 線解析が普及しつつあるとはいえ、自ら画像を読影し患者のマネジメントに役立てる必要がある。その読影技術は一朝一夕に身につくものではないが、読影力向上を習得する機会は限られている。我々は呼吸器疾患の分野で臨床・教育に携わってきた者として、胸部単純 X 線読影のエッセンスを若い世代に伝えようとの会を立ち上げた。

さて、本年度の講義は、Part.1 では単純 X 線読影の基本や醍醐味を学べるような講義を準備した。Part.2 において、呼吸器疾患の画像を解析する上で重要な HRCT/thin-section CT の読影の基礎と肺結節の CT 診断について取り上げる。最後の Part.3 では、様々な疾患の画像の読影力向上を目的として3つの講義を組んだ。受講者の呼吸器診断学レベルアップの一助となれば幸いである。

代 表: 氏田 万寿夫(立川メディカルセンター 立川総合病院 放射線科 主任医長)
徳田 均 (JCHO東京山手メディカルセンター 呼吸器内科)

【プログラム】

開会の辞 9:55~10:00 氏田 万寿夫 先生(KGY代表)

Part.1 胸部単純 X 線読影の基本

- 1-1 10:00~10:45 (45分) 「若手医師のための胸部単純X線の基本的読影術」
演者: 芦澤 和人 先生 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学 教授
- 1-2 10:50~11:35 (45分) 「症例から学ぶ胸部単純 X 線」
演者: 氏田 万寿夫 先生 立川メディカルセンター 立川総合病院 放射線科 主任医長
- 1-3 11:40~12:25 (45分) 「無気肺の成り立ちと読影～単純X線とCTを対比させながら」
演者: 楠本 昌彦 先生 国立がん研究センター中央病院 副院長・放射線診断科 科長
- お 昼 12:25~13:00/45分 ※お弁当とお茶をご用意します。

Part.2 HRCTの読影の基礎と実践

- 2-1 13:00~13:45 (45分) 「小葉を基礎とした読影法の原理、各パターンの典型例」
演者: 徳田 均 先生 JCHO 東京山手メディカルセンター 呼吸器内科
- 2-2 13:50~14:35 (45分) 「肺結節性病変～形態・既存構造との関係・時間経過から診断する」
演者: 負門 克典 先生 虎の門病院 放射線診断科 医長

Part.3 呼吸器画像の読影力向上を目指して

- 3-1 14:50~15:35 (45分) 「その陰影本当に肺炎? ~コンソリデーション鑑別診断」
演者: 室田 真希子 先生 香川大学医学部放射線医学講座 講師
- 3-2 15:40~16:25 (45分) 「鑑別疾患を一步進める CT サイン、CT 所見」
演者: 栗原 泰之 先生 聖路加国際病院 放射線科 部長
- 3-3 16:30~17:15 (45分) 「外来でのびまん性肺炎患者と CT 読影」
演者: 立石 知也 先生 東京医科歯科大学 呼吸・睡眠制御学講座 准教授

閉会の辞 17:15~17:20 徳田 均 先生(KGY代表)

【参加の申込み要領】

※本会サイト(URL: <http://kogyuukigazou.kenkyuukai.jp>)もご覧頂ければ幸甚に存じます。

- 受講をご希望の方は、下記(1)~(4)をご明記の上、E-mail: kogyuukigazougayomerukai@medical-ap.jp へご連絡ください。
- 受講希望のご連絡を頂き次第、本会事務局より、受講料の振込み口座などを記した「ご案内状」を、下記(4)のE-mail宛にお送り致します。
- 正式なお申込みは、②「ご案内状」をご確認頂き、受講料の入金をご確認させて頂きました後です。その後、受講票などをお送り致します。

□「呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第13回教育セミナー」(A:2024/8/17・B:2024/9/1~9/17)の参加を希望いたします。

| | | |
|---|--------------------|---|
| ◇ご希望頂く講義形式を必ずお教え下さい。 A) 会場講義 B) Web配信講義 | (1) 参加者氏名/フリガナ | (2) 所属施設・所属科(並びに、初期研修医・後期研修医・専門医・その他、…) |
| | (3) 郵便番号・ご住所・お電話番号 | ※注1)「受講票」、「領収証」、並びに「講義用テキスト」のご送付先となります。 ※注2)特に、「講義用テキスト」ご郵送の折、お電話番号が必要となります。 |
| | (4) 連絡先E-mail | |

【お問合せ】呼吸器画像が読めるようになる会 事務局長・土田謙二 E-mail: kogyuukigazougayomerukai@medical-ap.jp TEL: 047-360-0802, 080-1156-6062